

水無川沿いの風景



OMAOTAN

表 丹 沢

令和5年度

秦野市職員採用案内

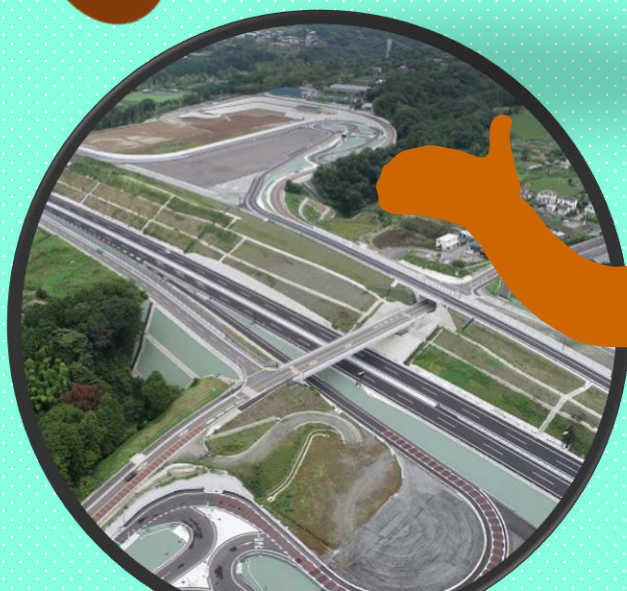
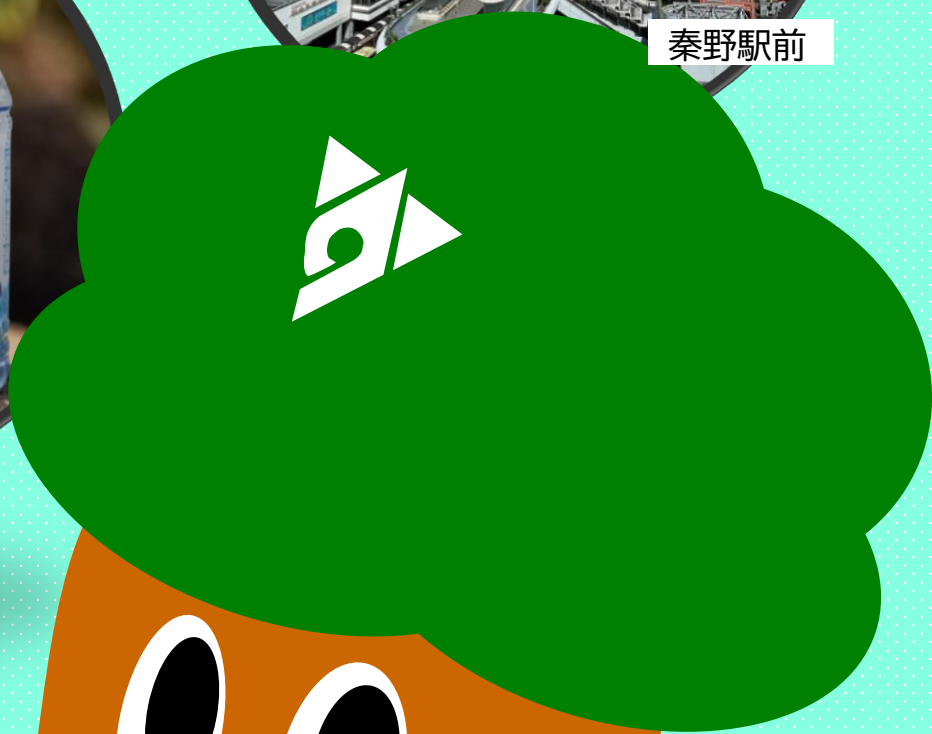
事務職・土木職・建築職・電気機械職



秦野駅前



おいしい秦野の水



新東名高速道路秦野丹沢S I C付近

マスコットキャラクター「もりりん」



CONTENTS

- 02…秦野市職員を志す皆さんへ(市長メッセージ)
- 03…秦野市について
- 04…5つの基本目標
- 05…人事・研修制度(秦野市が求める職員像)
- 07…先輩×Interview(先輩職員からのメッセージ)
- 12…勤務条件・福利厚生
- 13…秦野市公式ツイッターに登録を
- 14…職員採用試験募集要項



秦野市職員を志す皆さんへ



秦野市長 高橋昌和

令和5年度秦野市職員採用試験案内を手にとってください、ありがとうございます。

秦野市は、丹沢山地をはじめ里地・里山など四季折々の様々な表情を見せる豊かな自然のほか、芦ノ湖の4倍といわれる量の地下水を有し、市民の飲料水の7割をまかなうなど、水とみどりの恵みを存分に堪能できる自慢のふるさとです。

本市は小田急線の駅が4か所あり、令和4年度には念願であった新東名高速道路の「新秦野インターチェンジ」と「秦野丹沢スマートインターチェンジ」が開通したことにより、「3つのインターチェンジと4つの駅」という交通利便性の高い環境にあります。

豊かな自然と恵まれた立地という2つの特性を生かし、表丹沢のロゴマーク「OMOTAN」をキャッチフレーズに「表丹沢の魅力づくり」を推進するとともに、「小田急線4駅周辺のにぎわい創造」などの施策を一体的に進めることにより、全国屈指の「森林観光都市」を目指し、取り組みを進めています。

さて、我が国は、新型感染症と世界情勢の不安に加え、円安に起因するエネルギーや食糧価格の高騰などの困難が同時かつ複合的に押し寄せ、歴史的な困難に直面しています。

本市においても、これらの困難に対して、市民の命と暮らしや地域経済を守るための施策を適時適切に実施しているところです。

さらに、デジタル化やカーボンニュートラルなどにも積極果敢に取り組むとともに、市民が安心して子供を産み育てることができるよう、妊娠・出産から子どもたちが社会にはばたくまで、切れ目のない施策の充実・強化を図り、次代を担う「はだのっ子たち」へ希望溢れる「ふるさと秦野」を引き継いでまいります。

この大変革期を「新時代の幕開け」ととらえ、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進していくためには、職員一人ひとりの力が必要になります。特に、コロナ禍の出口が見え、令和7年には市制施行70周年を迎える中、わがまちの魅力と将来性を時代の潮流に乗せて発信させていくためには、若い力が必要です。

私は、日頃、市の職員は、市政を支える最大の原動力であり、誰一人欠くことのできない財産だと思っています。そのため、本市では能力向上を図る職員研修プログラムにも力を入れております。

職員は、日頃、市民の期待に応え、信頼される存在でなくてはなりません。そのため、「職員としての原点に帰って職務に臨むこと」、「人の心の痛みが分かる職員であること」、「現地・現場主義で仕事をする事」、「健康や家族を大事にすること」を心がけ、高い目標を持ち、みんなで力を合わせ、市民の幸せ、輝く秦野の未来のために、私と共に頑張りましょう。

秦野市について

自然と共生し市民と協働するまち『秦野市』

秦野市は、神奈川の県央西部に位置し、東京から約60km、横浜から約37kmの距離にあり、北方に丹沢山塊、南方には洪沢丘陵が東西に走る県内唯一の盆地です。その地下には全国名水百選に選ばれた「秦野盆地湧水群」があり、この名水によるボトルドウォーターが、環境省の行った「名水選抜総選挙」の「おいしさがすばらしい名水部門」で全国第1位となりました。

近代秦野の発展へとつながった、たばこ耕作（日本三大銘葉）や、明治、大正、昭和の時代に、全国に先がけて取り組んだ陶管水道事業（日本で最初）、町営電気事業、軽便鉄道事業などは、先人たちが成し遂げた偉業であり市の誇りです。

平成27年1月1日には市制施行60周年を迎え、県央の中核都市の一つとして、安定した成長の期待できる産業を基盤とした、自立性、発展可能性の高い都市です。

令和3年4月1日にスタートした総合計画「はだのプラン2030」では、「水とみどり」と共生し、豊かで美しい自然を背景に、世界共通の目標であるSDGsの「誰一人取り残さない」という理念のもと、都市像を43年ぶりに次のように改定しました。



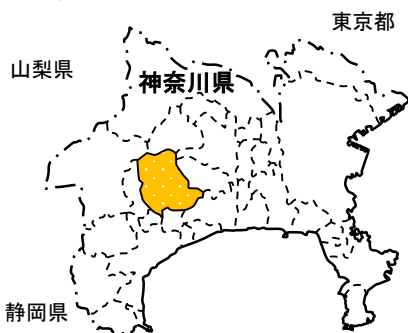
上 沢登り（葛葉川上流）
中 秦野たばこ祭
下 秦野丹沢まつり

『水とみどりに育まれ 誰もが輝く暮らしよい都市（まち）』

私たちは、新しい都市像の実現に向かって、「ふるさと秦野」の魅力ある資源にさらに磨きをかけ、市民との協働・連携のもとに、持続可能なまちづくりを推進しています。

秦野市基本データ（令和5年4月1日現在）

位置



- 新宿から
小田急線・特急ロマンスカーで60分
小田急線・快速急行で65分
- 横浜から
相鉄線海老名駅乗り換え、
小田急線・急行で55分
- 小田原から
小田急線・急行で20分
- 東名高速東京ICから
秦野中井ICまで車で40分

市章



伝統の誇りと発展向上する「ハダノ」を最も力感ある形で、飛躍発展性と市民の精神的結合の旗印として翼型に図案化し、市の発展を象徴したものです。

人口



161,279人
(男 81,465人)
(女 79,814人)

世帯数



72,359世帯

面積



103.76km²
(県内で5番目の
大きさ)

職員数



1,098人

財政状況



一般会計予算額
555億7,000万円

市の木



さざんか



こぶし

市の鳥



うぐいす

市の花



なでしこ



あじさい

都市像実現のための5つの基本目標

① 誰もが健康で共に支えあうまちづくり

人生100年時代にあたり、子どもから高齢者までのすべての世代が夢と希望を持って活躍し、共に支えあいながら、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指します。

また、子育て世代や働き盛り世代が秦野市に住み続け、仕事をしながら結婚し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めるとともに、次世代を担う子どもたちの成長を地域社会全体で支えあうまちを目指します。



② 生涯にわたり豊かな心と 健やかな体を育むまちづくり

子どもたちが心身共に健康で、豊かな個性と創造性を備えた「生きる力」を育むとともに、社会環境の変化を見据えた新たな学びへつながるよう教育基盤の整備・充実を図り、次世代を担う人づくりを推進します。

また、文化芸術及び学習活動、スポーツを通じた学びや楽しみを生かしながら、誰もが豊かな心と健やかなからだを育むまちを目指します。

③ 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり

丹沢や渋沢丘陵、里地里山や農地、名水をたたえる湧水群など、豊かな水やみどりにふれあうことができる「秦野らしさ」を維持し、市民と共に環境負荷の少ない暮らしに取り組んでいきます。

また、市民、事業者、行政が一体となって、災害に強いふるさとづくりを進め、様々な危機や犯罪への備えの強化など、誰もが安全・安心に暮らせるまちを目指します。



④ 住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり

小田急線4駅と高規格幹線道路等の都市基盤や秦野市の歴史、文化、丹沢に代表される自然、桜、温泉などの魅力ある地域資源を生かした産業振興と観光振興に取り組み、まちのブランド化や新たな産業拠点の創出を図ります。

また、人にやさしい道路、交通、公園などの都市機能を維持・充実するとともに、誰もが安心して住み続けられる快適なまちを目指します。

⑤ 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり

複雑かつ専門化・多様化する地域課題に対し、市民力、地域力を生かしたまちを目指すとともに、市民の期待に応え信頼される市役所づくりと、将来を見据えた持続可能な行政運営を推進します。

また、誰もが個性を認めあい、差別や偏見のない明るい社会を構築するとともに、市民とまちづくりの情報や課題を共有するなど、知恵と力を出しあう協働のまちを目指します。



令和5年度施政方針は市ホームページで確認できます。

トップページ>市政情報>財務>令和5年度>令和5年度秦野市長施政方針
<https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1676865658644/index.html>

人事・研修制度

秦野市が求める職員像

かつての国の主導により画一的な行政サービスを提供する中央依存的な体制から、地方が自らの責任で判断し、権限を行使していく「地方分権時代」に移行しています。

このように社会情勢や市民の意識が大きく変化している状況の中、我々は市民に対して常に価値のあるサービスを提供し続けなくてはなりません。

秦野市では、「職員（ひと）づくり基本方針」を策定し、目指すべき職員像を提示しています。私たちはその職員像こそ地方分権時代にふさわしい姿であると考え、毎日その姿を目指し努力しています。

そこで私たちは、これから採用試験を受験する皆さんには、地方分権時代にふさわしい秦野市職員になるために、次の5つの心構えで臨んでいただきたいと考えます。

- ①『誰よりも秦野を愛する、誠実で良識のある職員』
- ②『市民のために仲間と共に情熱をもって成し遂げる、熱い職員』
- ③『妥協を許さない、行動するプロフェッショナルな職員』
- ④『理想を追い求めて学び続ける、チャレンジする職員』
- ⑤『将来の秦野のために、人と組織を育てる職員』

配属・異動

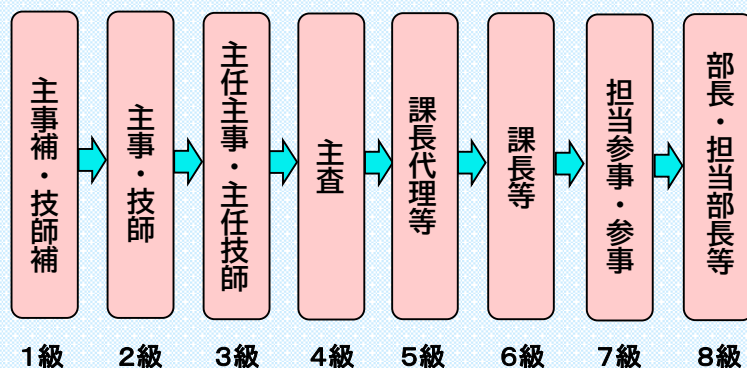
事務職の場合、採用後最初の配属は、直接市民と接する窓口部門の職場（税・福祉・戸籍等）が多くなっています。土木職・建築職・電気機械職の場合は、専門知識・技術に関連した職場に配属されます。

毎年、定期人事異動を行っており、原則的に3～5年のジョブローテーションにより、早い段階で幅広い経験を積むことができます。

また、人事異動の際に自分が希望する職場を申告できる意向申告制度もあります。

昇任

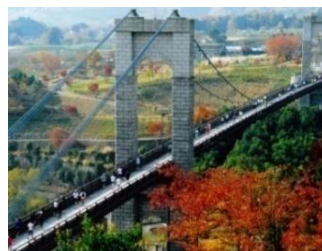
秦野市の職制は1級から8級までとなっており、一般的な昇任は、次のとおりです。



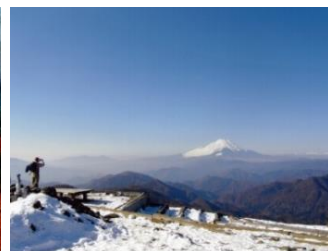
弘法山公園（権現山）の桜



表丹沢野外活動センター



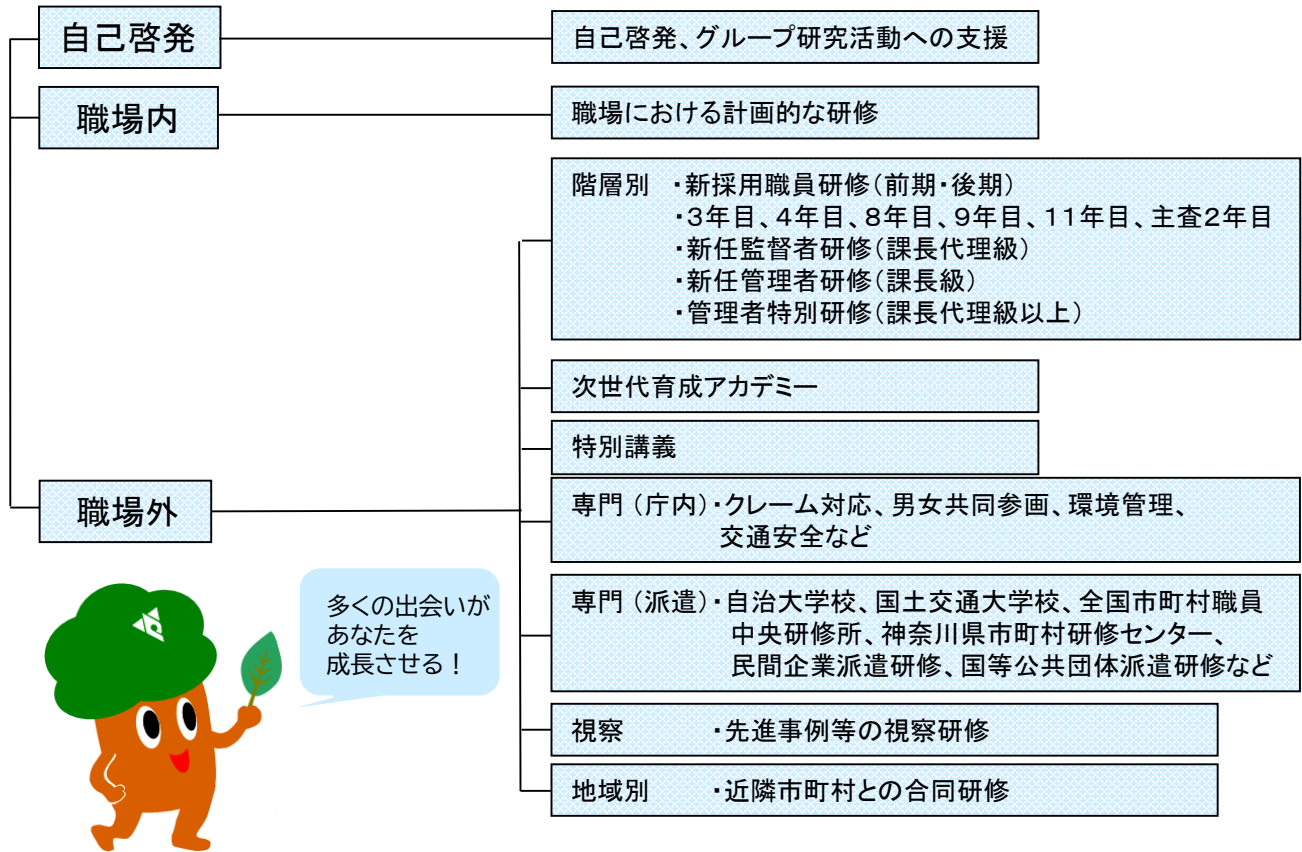
風の吊り橋（県立秦野戸川公園）



塔ノ岳山頂から見た富士山

研修

多様化・複雑化する行政需要や新たな課題に主体的かつ迅速に対応し、成果を出しうる職員を育成するため、総合的な体系に基づき、さまざまな職員研修を実施しています。



多くの出会いが
あなたを
成長させる！

他団体への派遣研修

職場以外の外部研修機関や教育機関、組織風土の異なる団体へ職員を研修で派遣し、そこで得た経験を秦野のまちづくりに生かしています。

【主な派遣実績】自治大学校、早稲田大学マニフェスト研究所、国土交通省、環境省、神奈川県、株式会社テレビ神奈川など

次世代育成アカデミー

持続可能な行政に対応できる職員の育成のため、講義やゼミナール方式による研究活動を通して、地方のあり方、経営的視点を学ぶ、「次世代育成アカデミー（研修期間：1年間）」を開講しています。

新採用職員教育担当者制度

職場の先輩職員が1年間マンツーマンで新採用職員の育成・指導に当たる「教育担当者制度」を取り入れています。

新採用職員が早く職場に慣れ、仕事の目的を理解し、業務を円滑に遂行するために、先輩職員が職務のノウハウや心構え等を指導しています。また、身近な相談相手として、精神的な支えとしての役割も果たしています。



先輩が
サポート！

【事務職】

文化振興と姉妹都市・ 友好都市との交流、 平和推進

文化スポーツ部 文化振興課

細野 楓 (平成30年度採用)



🍀 どんな仕事をしているの

文化振興課では、主に秦野市の文化振興や姉妹都市・友好都市との交流活動、平和推進等の業務を行っています。その中で、私の仕事内容は、昨年度は海外の姉妹都市との交流に関する事業を、今年度は平和推進に関する事業を主に行っています。

現在、「親子ひろしま訪問団」と「秦野市平和の日」という夏の事業に向けて準備を進めています。

昨年度「親子ひろしま訪問団」に随行職員として参加し、平和記念式典への参列、被爆者の方の話等から原爆の恐ろしさを実感しました。世界で平和が当たり前ではなくなっている中で、参加した経験を生かして微力ではありますが、秦野市民の方々に平和により関心を持っていただけることを目標に業務に取り組んでいます。

🍀 仕事のやりがいは何ですか

昨年度、今の文化振興課に異動し、姉妹都市であるアメリカ・パサデナ市との交流を担う市民団体や市内に住む外国人との相互理解と親善交流促進を行う市民団体の事務局を担当していました。

当初はそれまでいた障害福祉課と全く違う分野の業務のため戸惑うことも多かったのですが、上司や先輩のアドバイスを受けながら進めていき、1つのイベントを終えた

時には大きな達成感を得ることができました。特に、秦野市とパサデナ市の中学生がZOOMを使って交流を行う「オンライン交流会」で、生徒たちが国を越えて交流する姿を見た時には、とてもやりがいを感じました。

また、長年交流に携わってきた市民団体の方やイベントに関わった外国籍市民の方々は協力的な方が多く、その方々から様々な世界の文化や知識を教えていただき、自分自身の成長につながっています。

🍀 皆さんへのメッセージ

行政の仕事は世間一般的に前例踏襲が多いと思われがちですが、実際には、前年の事業内容を見直したり、新しい試みを行ったりすることが多くあります。

秦野市は都心からのアクセスが良く、自然豊かな街です。また市外出身の私にとって秦野市民は郷土愛にあふれる方が多いように感じます。そういった魅力的な秦野市で、様々なことにチャレンジしたい！と思う方と一緒に働けたら嬉しく思います。



【土木職】

道路整備から 持続可能なまちづくりへ

建設部 道路整備課

保坂 浩之 (平成24年度採用)



🍀 どんな仕事をしているの

道路整備課では、道路・河川等の整備計画の策定や新設・改良等を行うとともに、狭い道路の整備や、道路改良に伴う用地の取得等も行っています。市民の皆様が快適で安全な生活を送るためになくはないライフラインを整備しています。

私が担当しているのは、都市計画道路の築造です。事業に係る整備計画や設計を行い、

施工に向けた関係機関等と調整を図り、整備を進めていきます。都市計画道路は、人や物資の安全かつ円滑な移動を確保するための交通機能、防災性の向上を確保するための空間機能、まちづくりの骨格を形成する重要な施設です。職務を行っている中で地域と地域、人と人をつなぐ仕事であると実感しています。

🍀 仕事のやりがいは何ですか

新しい道路の築造には多くの工程を踏まなければなりません。特に都市計画道路は事業の規模が大きいので、完成まで何年も掛かります。測量や設計から土地の買収、工事まで幅広く携わるため、途中でつまづくこともあります。諸先輩方と相談することで、自分が持っていない視点や知識に触れ、自分自身のスキルアップへ繋げることができます。道路や道路構造物は、半永久的に形として残るので、責任が伴う半面やりがいを感じながら業務に取り組んでいます。

また、事業を進めていくうえで、市民の皆様と直接意見を交わす機会があります。土木職というと、専門性が求められる仕事で、知識や技術力の向上を望まれる方も多いかと思いますが、市民のニーズに正しく答えるためには、積極的なコミュニケーションをとることも大切です。よりよいものを創造するためには複合的に物事を捉えられる対応力が大事だと感じます。

🍀 皆さんへのメッセージ

新東名高速道路の開通に伴い、市内交通量は大きな転換期に差し掛かっています。このことは多大なポテンシャルを秘めており、高規格幹線道路が有する広域連携機能を活用し、本市の持続可能なまちづくりを推進するチャンスでもあります。

本市の発展と地域の活性化とともに安全・安心へと繋がる仕事を私たちと一緒にやってみませんか。皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています！



【建築職】

安心なまちづくりのために

都市部 開発指導課

加藤 直人 (令和2年度採用)



🍀 どんな仕事をしているの

開発指導課では、よりよいまちづくりや良好な自然環境及び生活環境の保全、災害の発生の防止に関する業務を行っています。

その中で私が主に担当している業務は、都市計画法に基づく開発行為の許認可になります。住宅や施設等を建てる敷地が良好な水準で整備されるよう、図面の審査や現場の確認を行っています。また、電話や窓口での相談

では、専門的な内容が多いため分かりやすく丁寧に説明することや誤りのないよう説明することを心がけています。

市民の皆様と直接関わることは多くはないですが、この業務を通じて市民の皆様が安全・安心に暮らせるまちづくりに携わっていると感じています。

🍀 仕事のやりがいは何ですか

私は令和2年度に入庁し、開発指導課に配属されて4年目を迎えました。入庁する前は約14年間住宅の設計に携わり、個人の方々と一つのものをつくりあげるといった面でのやりがいがありました。

現在の仕事では直接個人の方々と関わることは減りましたが、個人の方々が住む建物だけではなく、その場所やまち全体をよいものにしていくことに携わることができ、そのこ

とが個人の方々の安全・安心につながっているということにやりがいを感じています。

また、開発指導課の業務内容は、建築の知識だけでなく、土木やその他の知識も必要になるため、専門的な知識とともに幅広く知識を身につけることができ、自分自身の成長も感じることがあります。

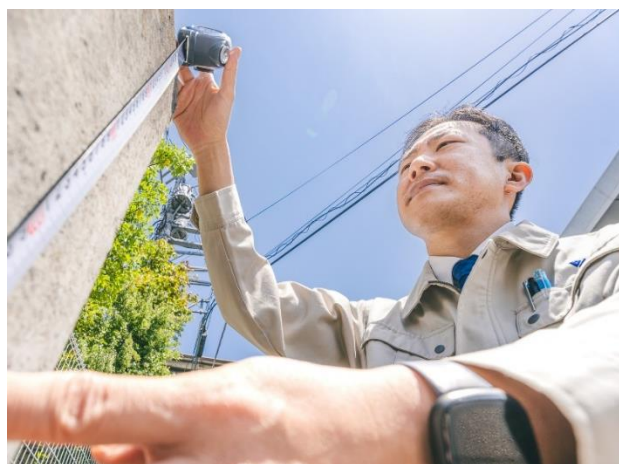
今後も、自分の得た知識や経験を活かし市民の皆様がよりよく暮らせるまちづくりに貢献していけるよう努力をしていきたいと思っています。

🍀 皆さんへのメッセージ

秦野市には、新卒の方はもちろんのこと、私のように民間企業を経験した人も入庁しています。

建築職は専門的な知識が必要となり、仕事をする上では課題に直面することも多々ありますが、同僚や先輩方に相談しやすい環境で、自分にはない視点や知識に触れ、自分の考えを広げることができる仕事です。

秦野市をよりよいまちにするために、皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。



【電気職】 公共建築物の トータルコーディネーター

都市部 公共建築課

原 賢司 (平成25年度採用)



🍀 どんな仕事をしているの

公共建築課では、庁舎や学校、市有施設などの公共建築物において、新築・増改築・改修に伴う設計・施工監理を主な業務としています。

私の所属する設備担当は、公共建築物の電力設備、受変電設備、通信・情報設備などの電気設備から、空気調和設備、給排水衛生設備、浄化槽設備などの機械設備まで

多岐にわたります。

常に、利用者、生徒や児童が安全・安心に利用できる施設を目指し、工事の設計や積算、監理業務を行い、また、他部署からの維持管理や工事に関する相談や技術支援も行っています。

一つの分野に捉われず、大局的な立場から様々な業務に携われることが魅力です。

🍀 仕事のやりがいは何ですか

電気職は職員全体から見ると少人数ですが、その分様々な仕事に携わることができ、多くの部署の職員と連携・協力しながら業務を進めるため、幅広い視野や知見を取得することができます。

私は仕事を行う上で、【最小の経費で最大の効果】を目指す事を常に心掛けるようにしています。当然の事ですが、公共施設の維持管理や工事の費用は、市民の皆様の税金で賄われています。設備の更新や修繕

の際は、導入費用に対して光熱費やその後の施設の維持管理を含め、様々な業務において「費用対効果」の検討は非常に重要だと感じています。

自分が設計から施工管理を担当した工事が【かたち】として残るため、完成後の達成感が大きく、また利用者や施設担当者から感謝の言葉をいただいた時に、喜びとともに非常にやりがいを感じています。

🍀 皆さんへのメッセージ

秦野市役所はとても居心地が良い職場です。経験豊富な先輩職員、上司に囲まれトラブル発生時も一人で抱え込むことなく安心して業務に取り組むことができます。

私は民間企業を経験し、採用試験を受験した一人です。利益を追求する民間企業と違い、純粹に人の役に立つ仕事がしたいと考え、馴染みのある秦野市役所を選びました。社会経験を積んだ方は、知識や経験を活かせるでしょうし、新卒の方は柔軟性や情熱が大きな力になるでしょう。

私たちと一緒に、未来の秦野市を築き上げていきましょう Catch the Moment!!



【機械職】 市民生活を支える 安全・安心な施設運営

秦野市伊勢原市環境衛生組合
施設課

平出 貴司 (平成29年度採用)

🍀 どんな仕事をしているの

秦野市伊勢原市環境衛生組合は、秦野市及び伊勢原市のごみ処理施設と葬祭施設(火葬場)の管理運営を行うために2つの市によって設立された組織です。環境衛生組合では、両市の職員と、組合で採用された職員が同じ組織の中で協力し合いながら働いています。

中でも私は、可燃ごみを焼却処理してい



る「はだのクリーンセンター」で、施設全体の日常的な維持管理や、ごみ収集車両の受入対応などを行っています。

また、設備に不具合が生じた際は、直ちに現場へ向かい、実際の状況を確認して原因究明や復旧方法の検討等を行います。時には、施設見学に訪れた市民へごみ処理の仕組みを紹介したり、減量やリサイクルの重要性を説明したりすることもあります。

🍀 仕事のやりがいは何ですか

皆さんにとって環境衛生組合の担う業務は、あまり馴染みがないかもしれませんが、良好な生活環境を維持する上で、欠かすことのできない重要な役割を持っています。もしごみ処理業務を継続できなくなったら、当然、市民の暮らしに大きな影響を与えてしまいます。そのため、正に市民の生活を支えているという、強い実感を得ることができます。

また、ごみ処理施設という専門的な知識・経験が必要な仕事になりますので、自身が成長するために日々、学ばなければならないことが多くあります。さらに、ごみの減量など環境問題に対する課題解決に向けて検討を進める中で、未知の分野に対しても積極的に理解を深めていくことが求められます。このように苦労もありますが、将来的には、廃棄物処理分野のプロフェッショナルと呼ばれることを目指し、経験を積んでいく過程で大きなやりがいを感じられる仕事だと思っています。

🍀 皆さんへのメッセージ

機械職として働く上で、まずは複雑な施設の構造やごみ処理の仕組みをしっかりと理解する必要があります。私は、他業種から転職し、ほとんどまっさらな状態で始めましたが、先輩職員の方々が親身に教えてくれるので、安心して業務に取り組んでいます。向上心があれば未経験の方でも不安に思う必要はありません！秦野市と伊勢原市を住みやすい街に続けるため、皆さんと共に働ける日を楽しみに待っています。



勤務条件・福利厚生 (令和5年4月1日現在)

◇初任給(地域手当含む)(月額)

事務職、技術職
大卒 201,082円
短大卒 185,818円
高卒 173,946円

※卒業後、直ちに採用された場合の初任給です。

※最終学歴を取得した後に職務経験等のある場合は、一定の基準により加算した額が初任給となります。

◇昇給

年1回(1月)

◇手当・賞与等

扶養手当(月額) 配偶者等: 6,500円
子: 10,000円等

住居手当(月額) 賃借 29,600円(上限)等

通勤手当 公共交通機関(期間毎): 定期代等
自家用車等(月額): 距離に応じた額

期末勤勉手当(賞与) 年4.4月

その他手当 時間外手当など

◇勤務地

秦野市内の庁舎など(※他団体等への派遣あり)

◇勤務時間・休暇

勤務時間 8:30~17:15(休憩1時間)(勤務部署による)

休日 土・日曜日、国民の祝日、年末年始(勤務部署による)

休暇 年次有給休暇、療養休暇、特別休暇(結婚、慶弔、産前産後、暑中、育児についての休暇等)、介護休暇など

◇福利厚生

健康維持・管理

定期健康診断の実施や人間ドック受診の際の費用補助を行っています。また、健康相談や健康教室などの職員の健康増進を図るための各種事業も行っています。

年金・健康保険等

市町村共済組合(健康保険、年金、住宅貸付や普通貸付などの各種貸付制度、福利厚生施設利用助成、出産等の給付事業などの充実した制度)に加入するとともに、生命(損害)保険や貯金制度、財形制度なども扱っています。

職員互助会(秦和会)

会員及びその家族の親睦、扶助及び元気回復を図ることを目的として、秦野市の市制施行日である昭和30年1月1日に発足し、今年で68年を迎えます。広報誌の発行、各種給付事業(結婚や出産、子供の入学、卒業、映画やスポーツ観戦などへのチケット補助、宿泊補助等)やクラブ活動に対する補助、バス旅行や文化教室などを行っています。

Q クラブ活動にはどのようなものがありますか?

A 野球、陸上、テニス、オフロードバイク、バレエ、サッカーなどさまざまあります。その他、写真や釣りなどの趣味のつながりや女子会など、職員同士の交流も盛んです。



秦和会文化教室
「中国 食文化探究!!」



野球部、平成28年に県代表として
全国大会(高松宮賜杯)に出場

Q 年次有給休暇は、何日与えられますか?

A 年次有給休暇は、年度で20日付与されます。また、使用しなかった日数は、翌年度に20日を限度に繰り越すことができます。

Q 結婚や出産・子育てなど家庭生活と仕事の両立のための支援はありますか?

A 産前産後の休暇、配偶者の分べん、子の養育や看護のための休暇のほか、子どもが3歳になるまで取得可能な育児休業(男女とも取得できます)、介護休暇などの制度が設けられています。

プロフィール
名前: もりりん
(モリ目リン科カワイイ属ヨウセイ種)
好物: おいしい秦野の水
盆地に差すおひさまの光
落花生などはだのに関するもの

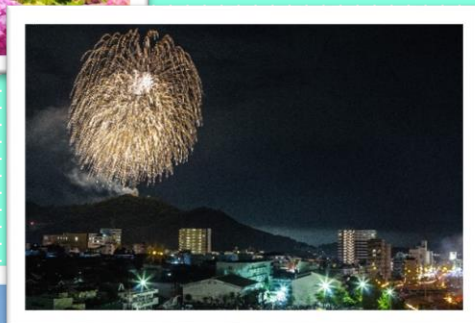


秦野市公式YouTube・LINE

秦野市公式LINE



秦野市公式YouTube
「はだのモーピク」



秦野の魅力や情報を
YouTubeやLINEで発信中！



秦野市職員採用情報ツイッターに登録を

採用試験の実施情報や合格発表等の更新状況を「**秦野市職員採用情報twitter**」でお知らせします。
採用試験の情報について、更新状況をいち早く知りたい方は、ぜひ「フォロー」してください！

○使用するアカウント 秦野市職員採用情報 (@hadano_saiyou)

○提供する情報 秦野市ホームページにおける職員採用試験や説明会の情報等